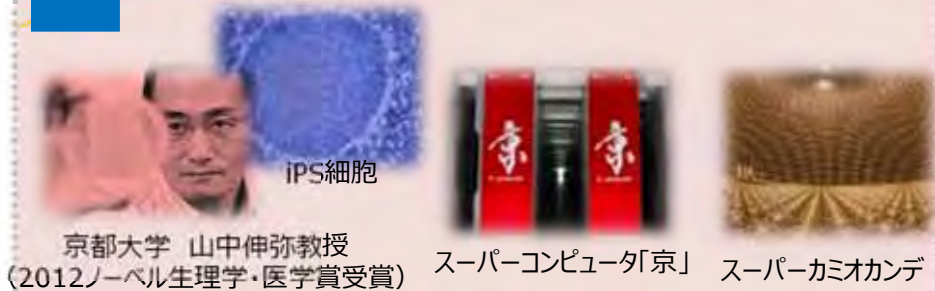
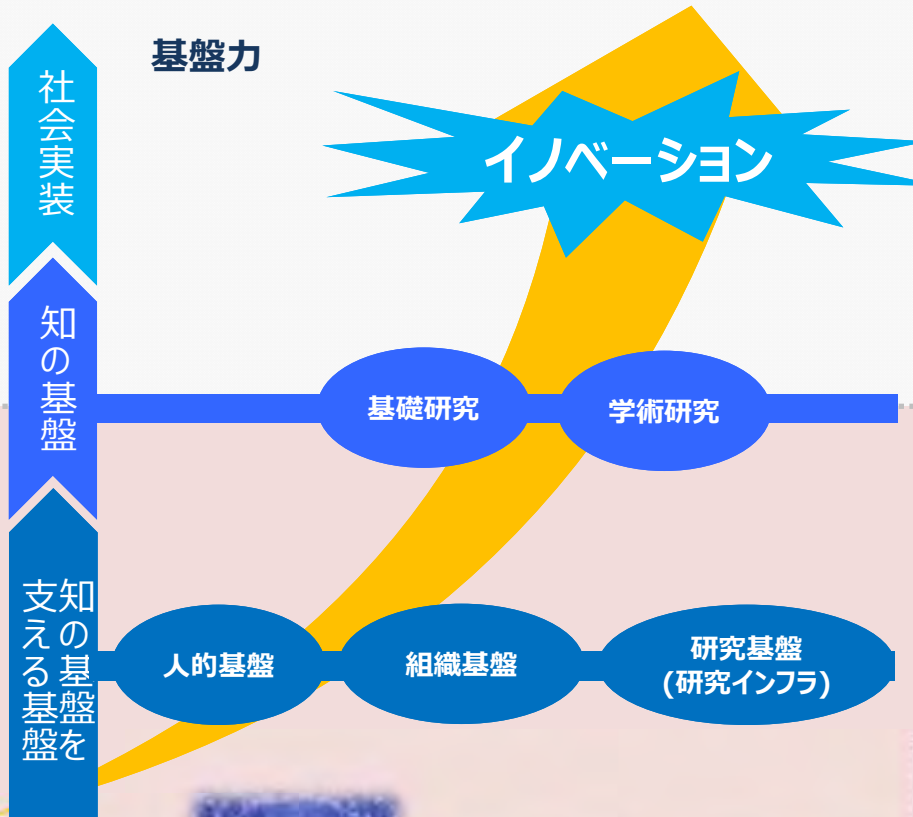




第1の力「基盤力」

✓ 先行きの見通しが立ちにくい大変革時代において、持続的発展を遂げていくためには、柔軟かつ的確に対応出来る「基盤力（人材、施設・設備・情報基盤等、多様な卓越した知）」が極めて重要



1. 知の基盤—基礎研究・学術研究

科研費の改革等を通じて「知のフロンティア」を拡大するなど、成長をもたらす基礎研究・学術研究を長期的視点に基づいて持続的に充実

2. 知の基盤を支える基盤

① 人的基盤

○ 科学技術人材育成

卓越研究員制度の活用や大学改革等を通じ、優れた若手研究者、起業人材や情報技術分野における高度専門人材も含めたイノベーションを担う多様な人材、さらには次世代を担う人材の育成・活躍促進、女性・外国人研究者の活躍促進を一体的に推進

② 組織基盤

○ 特定研究開発法人・指定国立大学制度

未来の成長に貢献すべく、制度創設に伴い組織の機能強化

○ 国立研究開発法人・大学の運営基盤

基盤的な経費（運営費交付金）の確保

③ 研究基盤（研究インフラ）

○ 最先端研究施設・設備

最先端の研究施設・設備の開発・整備・高度化、持続的運用、共用の推進

○ 国際的な頭脳循環拠点

地域の大学等も含めた内外から優秀な研究者を惹きつけるための拠点・環境整備、世界的な研究拠点を通じた国際頭脳循環拠点形成及び成果の普及等



第2の力「共創力」

- ✓ 限られた財政資源の下、**最大効率的**に持続的発展を遂げるためには、国立研究開発法人や大学を核として、イノベーションをエコシステムとして共に創り上げる環境（「共創力」）が必要不可欠



1. 科学技術イノベーション・システムの構築

① 産学官連携を実現する「共創の場」の形成

特定国立研究開発法人や指定国立大学を中心として、特定領域を対象に産学官の関係者が糾合し、戦略策定から研究開発等の推進までを行う「共創の場」を構築

② 基礎研究段階における産学連携強化

非競争領域（協調領域）を対象に、大学と企業とが共同で研究開発を行う取組を支援

③ 大型の産学研究開発拠点等の強化

産学官連携に係る大型研究開発拠点や集積拠点を強化

④ ベンチャーエコシステムの形成

投資家や海外機関等と共同して起業家マインドやビジネスモデル策定等の能力を持つ人材の育成を強化

⑤ 地域発のイノベーション創出

地域創生のため、大学等が地域のコア技術等（競争力の源泉）を発掘するとともに、事業をプロデュースする機能を強化し、地域からグローバル展開が可能となる事業化プロジェクトを支援

⑥ グローバルなオープンサイエンスへの対応

2. イノベーション創出のための大学改革

① 「指定国立大学」制度や「卓越大学院（仮称）」の創設

② 大学研究経営システムの改革を推進



第3の力「課題対応力」

✓ 国民の安全・安心を守りつつ、持続的発展を遂げるためには、国内外で顕在化する諸課題をいち早く捉まえる洞察力と、成長の原動力となるための国家戦略上重要な技術開発が必要不可欠



illustrated by TENJIN

持続的に発展する未来社会を構築



国家戦略上重要な技術の開発

1. 世界に先駆けた超スマート社会の実現

- ① 第4次産業革命等に向けて、人工知能（AI）・IoT・ビッグデータ・サイバーセキュリティの研究開発を加速
- ② 超スマート社会の基盤となる次世代スパコン技術、ナノテク・材料技術、地球環境ビッグデータ基盤の研究開発を推進

2. クリーンで経済的なエネルギー社会の実現

- ① 次世代半導体・次世代蓄電池・次世代太陽電池などの革新的なエネルギー技術開発を強化
- ② 人工衛星、海洋調査等の観測技術と次世代スパコンによる高度な予測技術を融合した最先端の気候変動予測技術を確立

3. 世界一の健康長寿命社会の実現

- ① 世界一の健康長寿命社会実現に向け、iPS細胞などを用いた再生医療研究やがん研究、認知症等の疾病克服を目指した老化・加齢メカニズムの解明・制御研究、感染症対策研究、医療機器開発につながる基礎的な研究開発を加速

4. 世界一の安全・安心社会の実現

- ① 地震・津波、水害・土砂災害、火山噴火などの大規模な自然災害に対する防災・減災技術開発を推進

5. 国家戦略上重要な技術の開発

- ① 我が国の安全保障の観点から、宇宙・航空、極域・海洋、原子力の研究開発を推進